



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月30日

上場会社名 ジェコス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9991 URL <https://www.gecoss.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野房 喜幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 谷垣 顯治 (TEL) 03-6699-7404
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	82,385	△14.5	4,727	0.7	4,811	△0.7	3,165	△2.9
2024年3月期第3四半期	96,391	9.9	4,695	51.5	4,846	42.2	3,261	35.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 3,301百万円(△4.7%) 2024年3月期第3四半期 3,463百万円(44.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	93.86	—
2024年3月期第3四半期	96.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	105,573	64,687	61.3
2024年3月期	107,044	62,979	58.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 64,682百万円 2024年3月期 62,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	17.00	—	23.00	40.00
2025年3月期	—	20.00	—		
2025年3月期(予想)				28.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△10.3	5,500	△11.9	6,000	△9.1	4,100	△8.0	121.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	33,795,746株	2024年3月期	33,795,746株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	151,553株	2024年3月期	1,116株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	33,725,318株	2024年3月期3Q	33,795,270株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年4月～2024年12月)におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものと見られます。先行きは所得環境の改善による回復期待もありますが、諸物価の動向に加え、中国経済減速、地政学リスクの高まりといった懸念点もあり、引き続き注視していく必要があると見ております。

建設業界の事業環境は、分野や工種によってばらつきはありますが、当社グループの事業領域では公共投資、民間とも需要は堅調に推移いたしました。ただし、労働需給の逼迫等による建設コストの上昇が続いており、それらの影響による計画中止や着工延期が増加するおそれもあると見られます。

このような経営環境の中、当社グループはコストアップの価格転嫁にとどまらず、適正な価格水準への改善を最重点課題に掲げて活動しており、堅調な需要を背景に引き続き取り組みを強化してまいります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高823億85百万円(前年同期比14.5%減)、営業利益47億27百万円(前年同期比0.7%増)、経常利益48億11百万円(前年同期比0.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益31億65百万円(前年同期比2.9%減)となりました。

セグメント別に見ますと、重仮設事業では売上高は流通販売のうち低採算物件の受注を抑制する方針としたこと等により733億27百万円(前年同期比15.8%減)となりました。経常利益は持分法損益の悪化があり46億56百万円(前年同期比0.8%減)となりましたが、この要因を除けば、全般的に採算性が向上し物件の進捗も順調だったことから利益は増加しております。建設機械事業では中古販売が減少したもののリース品の収益が改善したこと等から、売上高は111億47百万円(前年同期比0.1%増)、経常利益は3億17百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期 (2023/4～2023/12)	2025年3月期 第3四半期 (2024/4～2024/12)	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高	96,391	82,385	△14,007	△14.5
重仮設事業	87,118	73,327	△13,791	△15.8
建設機械事業	11,131	11,147	17	0.1
調整額※	△1,857	△2,089	△232	
売上原価	△79,988	△65,502	14,486	
売上総利益 (利益率%)	16,404 17.0	16,883 20.5	480	2.9
販売費及び一般管理費	△11,708	△12,156	△448	
営業利益 (利益率%)	4,695 4.9	4,727 5.7	31	0.7
営業外収益	171	246	75	
営業外費用	△21	△162	△142	
経常利益 (利益率%)	4,846 5.0	4,811 5.8	△35	△0.7
重仮設事業	4,692	4,656	△35	△0.8
建設機械事業	316	317	1	0.2
調整額※	△162	△163	△0	
税金等調整前四半期純利益 (利益率%)	4,846 5.0	4,811 5.8	△35	△0.7
税金費用	△1,584	△1,645	△61	
四半期純利益 (利益率%)	3,262 3.4	3,166 3.8	△96	△2.9
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0	0	
親会社株主に帰属する四半期純利益 (利益率%)	3,261 3.4	3,165 3.8	△96	△2.9

※ セグメント売上高の調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高の消去額であり、セグメント利益の調整額は連結調整であります。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権が減少したこと等により前連結会計年度末と比較して14億72百万円(1.4%)減少し、1,055億73百万円となりました。負債は、借入金および仕入債務の減少等により前連結会計年度末と比較して31億79百万円(7.2%)減少し、408億86百万円となりました。純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末と比較して17億8百万円(2.7%)増加し、646億87百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 2024/3末	2025年3月期 第3四半期 2024/12末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動資産	68,724	67,295	△1,428	△2.1
現金及び預金	1,135	1,645	510	45.0
受取手形及び売掛金	29,357	26,945	△2,412	△8.2
電子記録債権	9,441	9,107	△334	△3.5
棚卸資産	28,498	29,271	773	2.7
その他	310	345	34	11.1
貸倒引当金	△18	△18	△0	—
固定資産	38,321	38,277	△43	△0.1
有形固定資産	24,595	24,588	△8	△0.0
賃貸用建設機械	5,308	5,214	△94	△1.8
建物及び構築物	3,783	3,919	136	3.6
土地	12,907	12,928	21	0.2
その他	2,598	2,527	△71	△2.7
無形固定資産	2,122	1,845	△276	△13.0
投資その他の資産	11,604	11,844	241	2.1
投資有価証券	5,660	5,888	227	4.0
退職給付に係る資産	4,124	4,212	88	2.1
その他	1,936	1,868	△68	△3.5
貸倒引当金	△118	△124	△7	—
資産合計	107,044	105,573	△1,472	△1.4
	2024年3月期 2024/3末	2025年3月期 第3四半期 2024/12末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動負債	39,922	36,455	△3,467	△8.7
支払手形及び買掛金	20,399	19,464	△936	△4.6
電子記録債務	8,519	7,955	△564	△6.6
短期借入金	1,970	17	△1,953	△99.2
未払法人税等	1,307	512	△795	△60.9
引当金	1,325	580	△745	△56.2
その他	6,402	7,928	1,526	23.8
固定負債	4,143	4,431	288	7.0
長期借入金	632	621	△11	△1.8
再評価に係る繰延税金負債	1,578	1,578	—	—
引当金	120	98	△22	△18.1
退職給付に係る負債	512	494	△18	△3.6
その他	1,301	1,640	339	26.1
負債合計	44,066	40,886	△3,179	△7.2
株主資本	61,673	63,245	1,572	2.5
資本金	4,398	4,398	—	—
資本剰余金	4,592	4,592	—	—
利益剰余金	52,684	54,397	1,712	3.2
自己株式	△1	△141	△140	—
その他の包括利益累計額	1,302	1,438	136	10.4
その他有価証券評価差額金	1,312	1,429	117	8.9
土地再評価差額金	△992	△992	—	—
為替換算調整勘定	7	117	110	1,583.0
退職給付に係る調整累計額	975	885	△91	△9.3
非支配株主持分	4	4	0	8.0
純資産合計	62,979	64,687	1,708	2.7
負債純資産合計	107,044	105,573	△1,472	△1.4

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では2024年4月25日に公表いたしました数値に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,135	1,645
受取手形及び売掛金	29,357	26,945
電子記録債権	9,441	9,107
建設仮設材	22,391	23,207
商品	3,094	3,368
製品	988	834
仕掛品	1,261	1,001
原材料及び貯蔵品	765	860
その他	310	345
貸倒引当金	△18	△18
流動資産合計	68,724	67,295
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用建設機械（純額）	5,308	5,214
建物及び構築物（純額）	3,783	3,919
土地	12,907	12,928
その他（純額）	2,598	2,527
有形固定資産合計	24,595	24,588
無形固定資産		
のれん	1,063	967
その他	1,058	879
無形固定資産合計	2,122	1,845
投資その他の資産		
投資有価証券	5,660	5,888
退職給付に係る資産	4,124	4,212
その他	1,936	1,868
貸倒引当金	△118	△124
投資その他の資産合計	11,604	11,844
固定資産合計	38,321	38,277
資産合計	107,044	105,573

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,399	19,464
電子記録債務	8,519	7,955
短期借入金	1,970	17
未払法人税等	1,307	512
賞与引当金	1,231	580
引当金	94	-
その他	6,402	7,928
流動負債合計	39,922	36,455
固定負債		
長期借入金	632	621
再評価に係る繰延税金負債	1,578	1,578
引当金	120	98
退職給付に係る負債	512	494
その他	1,301	1,640
固定負債合計	4,143	4,431
負債合計	44,066	40,886
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,398	4,398
資本剰余金	4,592	4,592
利益剰余金	52,684	54,397
自己株式	△1	△141
株主資本合計	61,673	63,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,312	1,429
土地再評価差額金	△992	△992
為替換算調整勘定	7	117
退職給付に係る調整累計額	975	885
その他の包括利益累計額合計	1,302	1,438
非支配株主持分	4	4
純資産合計	62,979	64,687
負債純資産合計	107,044	105,573

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	96,391	82,385
売上原価	79,988	65,502
売上総利益	16,404	16,883
販売費及び一般管理費	11,708	12,156
営業利益	4,695	4,727
営業外収益		
受取利息	13	23
受取配当金	59	70
持分法による投資利益	46	-
受取保険金	8	95
その他	44	59
営業外収益合計	171	246
営業外費用		
支払利息	15	14
持分法による投資損失	-	69
固定資産処分損	3	76
その他	3	4
営業外費用合計	21	162
経常利益	4,846	4,811
税金等調整前四半期純利益	4,846	4,811
法人税、住民税及び事業税	1,243	1,293
法人税等調整額	341	352
法人税等合計	1,584	1,645
四半期純利益	3,262	3,166
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,261	3,165

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,262	3,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	222	117
為替換算調整勘定	10	△0
退職給付に係る調整額	△70	△91
持分法適用会社に対する持分相当額	40	110
その他の包括利益合計	201	136
四半期包括利益	3,463	3,301
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,462	3,301
非支配株主に係る四半期包括利益	1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下、「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することといたしました。なお、課税の対象となった取引等が、損益に加えて、株主資本又はその他の包括利益に関連しており、かつ、株主資本又はその他の包括利益に対して課された法人税等の金額を算定することが困難である場合には、当該税額を損益に計上しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。この結果、遡及適用前と比較して、前連結会計年度の「法人税等調整額」が41百万円減少し、「当期純利益」及び「親会社株主に帰属する当期純利益」がそれぞれ同額増加しております。また、前連結会計年度の「繰延税金負債」が61百万円減少しております。前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより「利益剰余金」の前期首残高が19百万円増加しております。

なお、1株当たり情報において、前連結会計年度の「1株当たり純資産額」が1.79円増加、「1株当たり当期純利益金額」が1.22円増加しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	重仮設	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	86,124	10,267	96,391	—	96,391
セグメント間の内部売上高 又は振替高	994	864	1,857	△1,857	—
計	87,118	11,131	98,249	△1,857	96,391
セグメント利益	4,692	316	5,008	△162	4,846

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△162百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	重仮設	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	72,142	10,243	82,385	—	82,385
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,185	904	2,089	△2,089	—
計	73,327	11,147	84,474	△2,089	82,385
セグメント利益	4,656	317	4,973	△163	4,811

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△163百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,428百万円	2,372百万円